学校番号	218

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)社会常識	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	新詳高等地図　（帝国書院）　社会基本ワーク整理＆演習　（増進堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地図帳なども活用し、歴史的背景を踏まえて現代世界の諸地域について地誌的に学びます。
・日本と世界の歴史を広く扱いの歴史の基礎知識の定着をめざします。
・就職、進学試験をみすえ、ニュース時事能力検定の問題集等も利用し、一般常識問題だけでなく時事問題も扱い、それらの知識の定着をめざします。

2　学習の到達目標

・日本、世界の歴史、文化を理解するために必要な基礎知識を身につける。
・諸資料に親しみ、地理的な見方や考え方を養う。
・一般常識問題を学ぶことで、社会で必要な思考力を養う、また、時事問題にも触れることで、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
・様々な現代の問題について自分なりの意見を持ち、表現することで他者との議論を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の諸地域の文化や地理的事象、近代史に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の諸地域の文化や地理的事象、近代史から課題を見いだし、多面的・多角的に考察するとともに国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、歴史や現代社会に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代社会の基本的問題や時事問題についても社会の常識として基本的な事柄を理解し、知識を身につけている。
評価方法	授業での観察 授業プリント 宿題の提出	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント 授業での観察	定期考査 小テスト 授業プリント
	［主題学習］ 授業プリント	［主題学習］ 授業プリント	［主題学習］ 地図帳の活用 授業プリント	［主題学習］

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	日本と世界の姿・時事問題	・日本と世界のようす 都道府県名・県庁所在地名 世界の国名・首都名 大阪の市町村 ・世界の大地形と日本の領域 ・時事問題	○ ○ ○	 ○ 	○ ○ 	○ ○	a:日本と世界の文化や自然環境、時事問題に関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本・世界の文化と特色について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:地図帳や必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:諸事象を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。時事問題の知識も定着している。	授業での観察 授業プリント 小テスト 定期考査
2学期	日本の自然環境・時事問題	・日本の自然環境と生活・文化 ・日本の近現代史 ・時事問題	○ ○ ○	 	○ 	 ○ ○	a:日本の各地に形成された諸文化の特質について、また、時事問題にも感心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本の諸文明と地形、気候の特色について、また日本の近現代史を現代の諸課題と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:地図帳や必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:日本の文化・生活、地形、気候の特色、歴史について理解し、その知識を身につけている。時事問題の知識も定着している。	授業での観察 授業プリント 小テスト 定期考査
3学期	世界の諸地域の生活・文化・時事問題	・世界の自然環境と生活・文化 ・世界の近現代史 ・時事問題	○ ○ ○	○ 	○ 	 ○ ○	a:世界の各地に形成された諸文化の特色について、また時事問題にも感心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:世界の諸文明と地形、気候の特色について、また世界の近現代史を現代の諸課題と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:地図帳や必要な諸資料を収集し、有名な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:世界の文化・生活、地形、気候の特色、歴史について理解し、その知識を身につけている。時事問題の知識も定着している。	授業での観察 授業プリント 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。